



認定NPO法人川口市民環境会議 寄贈用SDGs図書リスト

今年度も、市内小学校に図書を寄贈させていただきます。図書の購入は、株式会社銀座コージーコーナー様からの寄付金を活用します。希望する図書を、下記リストの中から選んでください。

★印：環境関連図書










No欄が黄色：今年度新しく追加した図書










NO	図書名	内容	定価（税込）	備考
1	「わたしがわかる みらいもかわるSDGsはじめての一步」 原琴乃著 汐文社	外務省の担当官がつくった初のSDGs絵本。SDGsの基本的な理念を理解し、具体的な行動を身につけていくことができます。よみきかせ。わかりやすく、短時間で読めるため、授業でのよみきかせに使いやすい。はじめてSDGsに取り組むとき年齢を問わず使用できる。	1,980円 27cm/36頁	SDGs 全般 
2	「12歳までに身につけたいSDGsの超きほん」 蟹江憲史著 朝日新聞出版	マンガ+ワーク+図イラストつき解説の三つの手段で、知りたかったテーマがすっきりわかるシリーズ。タイムスリップしてきたネコロボットミライが、小学5年生のメイ、悟、理人へSDGsに取り組むためのヒントを与える。SDGsを自分事としてとらえ、身近な存在にするための本。	1,100円 B5判/128頁	SDGs 全般 
3	「10歳からの図解でわかるSDGsアクション 好きなことで未来を変える、自分だけのアイデアを見つける本（まなぶく）」 平本督太郎著 メイツユニバーサルコンテンツ	自分の好きなことや得意なことを生かしながら、SDGsに貢献しよう！SDGsにつながるアクションのつくり方や事例&プロセスを解説。ダウンロードして使えるSDGsゲーミフィケーション教材&ワークシートつき。	1,991円 21cm/128頁	SDGs 全般 
4	「SDGs入門 未来を変えるみんなのために」 蟹江憲史著 岩波書店	「未来のカタチ」を示し、環境やエネルギー、貧困などと向き合うSDGsとは何か？未来世代のための入門書。 SDGsは国連で合意された「未来のカタチ」です。環境、エネルギー、貧困など様々な課題と向き合い、「だれ一人取り残されない」という理念のもとに生まれたSDGsとは何か？経済・社会・環境にまたがる17の目標を若い世代に向けてわかりやすく解説します。「岩波ジュニアスタートブックス」。	1,595円 19cm/122頁	SDGs 全般 
5	「SDGs国連 世界の未来を変えるための17の目標 改訂新版」 日能研教務部	各国は2030年まで、誰も置き去りにしないことを確保しながら、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処するための取り組みを進めることとなります。持続可能な開発目標(SDGs)」を多くの小学生にも知ってもらい、さらに自分で考え、取り組んでほしいという願いをこめて刊行されました。写真や図も多く使用。大人の方のSDGs入門書としても最適です。	1,320円 26cm/127頁	SDGs 全般 

6	「おはなしSDGs 未来からの伝言」 那須田淳, 梶山直美著 講談社	話題のSDGsとはなにか? その考え方や17の目標についてやさしく解説。「おはなしSDGs」シリーズをより楽しむための、また自分たちになにができるか考えるきっかけになる1冊です。雨の水曜日、バス停で雨宿りをしていた小学5年生の紗綾、大悟、郡司の3人組は、子ネコに誘われて、「子ども近未来デザイン研究所」に迷いこむ。	1,485円 22cm/96頁	SDGs 全般 
7	「大人も知らない!?SDGs なぜなにクイズ図鑑」 笹谷秀光監修 宝島社	「SDGs(持続可能な開発目標)」がクイズ形式で楽しく学べる入門書。「世界で学校に行くことができない子どもは、どれくらいいる?」「気候変動によって生きていけない生物は何種類?」など、クイズを解きながらSDGsが理解できます。巻末の「SDGsアイデア&アクションノート」は書き込み式なので、自分ごととしてSDGsを考えるきっかけになります。子どもから大人まで楽しみながらSDGsを学べる一冊。	1,430円 21cm/143頁	SDGs 全般 
8	「お笑い芸人と学ぶ13歳からのSDGs」 たかまつなな著 くもん出版	本書では、SDGsをやさしく、スッキリ解説します! 環境問題や人権問題など、SDGsが扱う内容をどこか遠い話として捉えている人もいるのではないのでしょうか。けれども、どの問題も私たちの生活と無関係ではありません。そこで本書では、身の回りに起こりそうな話題を用いながら「SDGsの自分ごと化」を目指しています。	1,650円 19cm/143頁	SDGs 全般 
9	「マークで学ぶSDGs 学校で見つかるマーク」 蟹江 憲史著 ほるぷ出版	SDGsには17の目標がありますが、範囲が多岐にわたるため、なかなか具体的に理解することが難しいところがあります。この本では、身近なところで見かけるさまざまなマークを見開きで紹介し、それがSDGsのどの目標とリンクしているかを解説。身近なことからSDGsを学ぶことができるシリーズです。この巻では、学校で見つけられるマークとして、「非常口マーク」「ベルマーク」「キッズデザインマーク」などを紹介。	3,080円 A4変判/36頁	SDGs 全般 
10	「マークで学ぶSDGs 街で見つかるマーク」 蟹江憲史著 ほるぷ出版	今、世界中が協力している、「だれも置き去りにしない」世界をつくる目標のことで。世界には、さまざまな問題をかかえ、困っている人々があります。人々を守ることは、地球の環境を守ることにもつながります。自分ひとりでは達成できると思えないような目標も、子どもから大人まで、たくさんの人やモノ、しくみと、直接的・間接的につながることで、だれでも実現できるのです。SDGsと関係しているモノは身近にたくさんある。子ども110番のステッカー、ほじょ犬マークなど、街で見つけられる、さまざまなところについているマークの意味とSDGsとのつながりを解説する。	3,080円 A4変判/36頁	SDGs 全般 

11	「マークで学ぶSDGs 家で見つかるマーク」 蟹江憲史著 ほるぷ出版	SDGsという言葉聞いたことはありますか？ 今、世界中が協力している、「だれも置き去りにしない」世界をつくる目標のことです。身近なことからSDGsを学ぶことができるシリーズです。この巻では、家でみつけれられるマークとして、「国際フェアトレード認証ラベル」「有機JASマーク」「レッドカップマーク」などを紹介。	3,080円 A4変判/36頁	SDGs 全般 
12	「SDGsぬまっち式アクション 100 1学校編」 沼田昌弘監修 鈴木出版	貧困、不平等、環境破壊…。世界中で起きているたくさん問題を解決するために立てられた17の目標、SDGs。「持ち物マーキング」「学校ピカピカ作戦」など、目標達成につながるさまざまなアクションを紹介する。	3,300円 31cm/39頁	SDGs 全般 
13	「SDGsぬまっち式アクション 100 2まち編」 沼田昌弘監修 鈴木出版	貧困、不平等、環境破壊…。世界中で起きているたくさん問題を解決するために立てられた17の目標、SDGs。「地元ダイビング」「まちの図書館活用術」など、目標達成につながるさまざまなアクションを紹介する。	3,300円 31cm/39頁	SDGs 全般 
14	「SDGsぬまっち式アクション 100 3家族編」 沼田昌弘監修 鈴木出版	貧困、不平等、環境破壊…。世界中で起きているたくさん問題を解決するために立てられた17の目標、SDGs。「早寝早起きエコ達人」「ごみわけパーティー」など、目標達成につながるさまざまなアクションを紹介する。	3,300円 31cm/39頁	SDGs 全般 
15	「暮らしのなかのSDGs 今と 未来をつなげるものさし」 アノニマ・スタジオ著 KTC中央出版	持続可能な未来はひとりひとりの暮らし方からはじまります。この本は、とても読みやすく、身近なところから暮らしを見つめなおすヒントをたくさんくれます。16人のさまざまに生きる人たちが登場して、暮らしのちょっとした習慣や考えを短文で寄せているのですが、これが多彩で素晴らしいのです。	1,650円 21cm/126頁	SDGs 全般 
16	「世界がもし100人の村だったら」 池田香代子, C.ダグラス・ラミス著 マガジンハウス	世界には63億人の人がいますが、もしもそれを100人の村に縮めるとどうなるのでしょうか。いろいろな人がいるこの村ではあなたとは違う人を理解すること相手があるがままに受け入れることそしてなによりそういうことを知ることがとても大切です。インターネットで世界中を駆けめぐった現代の民話。	922円 20cm	SDGs 全般 
17	「世界を変えるための50の小さな革命」 ピエルドメニコ・バッカラリオ、フェデーリコ・タッティア著 太郎次郎社エディタス	イタリアの児童文学作家・バッカラリオらが贈る、冒険ガイド第3弾。ペットボトルの水を買うのをやめる、もっと辞書を使う、紙を再利用する…。世界を変えるための50の小さな革命を…文句を言ってるひまはない。行動するのはキミだ。環境破壊、貧困、スマホ依存、ウソ、偏見……。このまちがった世の中にガマンがならない？もしそう思ってるなら、文句なんか言ってるひまはない。行動するのはキミだ。同志を集めて革命団を結成し、世界をよりよく変える50の革命を起こせ！	1,760円 19cm/189頁	SDGs 全般 

18	「地球のことをおしえてあげる」 ソフィー・ブラッコール,横山和江著 鈴木出版	絵本作家によるわたしたちのふるさどである地球を紹介する物語。宇宙からくる、だれかさんへ。地球がどんなところかしてる?ほくがきみに、おしえてあげる。地球のすべてを紹介しながら、同じ星に存在する仲間として、あらゆるものと共に生きていこうとよびかけます。ニューヨークタイムズ2020子どもの本ベスト25に選出!	1,760円 30cm/73頁	SDGs 全般 
19	「地球について知っておくべき100のこと」 竹内薫監修 小学館	わたしたちが住む「地球」。人間をはじめ、植物や動物を育む地球は、宇宙から見れば小さな星に過ぎませんが、極めてめずらしい星でもあります。これほどたくさんの生物が生きていくためには、大変な偶然がうまく重ならなければ成り立ちません。地球とはそんなスゴイ星なのです。その地球の秘密を、天文学、地質学、生態学、気象学などあらゆる面から取り上げて紹介。地球温暖化、環境破壊問題、乱獲による生物の絶滅など、子どもたちに知って欲しい事柄にも踏み込んで紹介。難しい事象もインフォグラフィックの効果で、すいすい頭に入ってくる楽しい本です。	1,650円 B5変型/128頁	SDGs 全般 
20	「わたしもできる!世界とつながるSDGsアクション 1 もったいないをしてみよう」 原琴乃著 汐文社	外務省でSDGs推進に関する企画・立案に取り組んだ作者が、子どもひとりひとりができる具体的な行動を提案。1は、「もったいない」をキーワードに、海洋ゴミや省エネの問題を解決するアクションを紹介する。	2,420円 21× 22cm/31頁	SDGs 全般 
21	「わたしもできる!世界とつながるSDGsアクション 2 ありがとうの気持ちでたいせつに」 原琴乃著 汐文社	2は、「ありがとう」をキーワードに、資源のむだづかいなどの問題を解決するアクションを紹介する。	2,420円 21× 22cm/31頁	SDGs 全般 
22	「わたしもできる!世界とつながるSDGsアクション 3 勇気をもってやってみよう」 原琴乃著 汐文社	3は、「勇気をもって」をキーワードに、いじめや暴力、紛争などの問題を解決するアクションを紹介する。	2,420円 21× 22cm/31頁	SDGs 全般 
23	「国谷裕子とチャレンジ!未来のためのSDGs 1 「人間」に関するゴール」 国谷裕子監修 文溪社	SDGs(持続可能な開発目標)の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。1は、「人間」に関するゴールを取り上げる。	3,520円 30cm/47頁	SDGs 全般 
24	「国谷裕子とチャレンジ!未来のためのSDGs 2 「豊かさ」に関するゴール」 国谷裕子監修 文溪社	SDGs(持続可能な開発目標)の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。2は、「豊かさ」に関するゴールを取り上げる。	3,520円 30cm/47頁	SDGs 全般 
25	「国谷裕子とチャレンジ!未来のためのSDGs 3 「地球」に関するゴール」 国谷裕子監修 文溪社	SDGs(持続可能な開発目標)の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。3は、「地球」に関するゴールを取り上げる。	3,520円 30cm/47頁	SDGs 全般 

26	「国谷裕子とチャレンジ! 未来のためのSDGs 4「平和」と「パートナーシップ」に関するゴール」 国谷裕子監修 文溪社	SDGs(持続可能な開発目標)の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。4は、「平和」と「パートナーシップ」に関するゴールを取り上げる。	3,520円 30cm/47頁	SDGs 全般 
27	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 1 SDGsってなに?」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。1では、SDGsはどのようにしてつくられたのか、どんな内容なのかなど、SDGsの基礎知識を学ぶ。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
28	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 2 貧困」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。2では、目標1「貧困をなくそう」の内容や、貧困とはなにか、世界の絶対的貧困の原因などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
29	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 3 飢餓」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。3では、目標2「飢餓をゼロに」の内容や、飢餓とはなにか、世界の飢餓が起こる原因などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
30	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 4 健康と福祉」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。4では、目標3「すべての人に健康と福祉を」の内容や、福祉とはなにか、健康を害する原因などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
31	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 5 教育」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。5では、目標4「質の高い教育をみんなに」の内容や、世界の主な国ぐにの教育制度、教育格差などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
32	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 6 ジェンダー」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。6では、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」の内容や、世界の女性差別の実態、日本の男女格差などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
33	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 7 水とトイレ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。7では、目標6「安全な水とトイレを世界中に」の内容や、安全な水を利用できない理由などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
34	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 8 エネルギー」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。8では、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の内容や再生可能エネルギーの必要性などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 

35	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 9 労働と経済」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。9では、目標8「働きがいも経済成長も」の内容や、児童労働の実態とその原因などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
36	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 10 インフラ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。10では、目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」の内容や、開発途上国が求めるインフラなどを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
37	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 11 不平等」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。11では、目標10「人や国の不平等をなくそう」の内容や、日本の格差問題の原因などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
38	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 12 まちづくり」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。12では、目標11「住み続けられるまちづくりを」の内容や、スラム街の問題などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
39	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 13 生産と消費」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。13では、目標12「つくる責任つかう責任」の内容や、世界の食品ロス、電子ごみの問題などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
40	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 14 気候変動」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。14では、目標13「気候変動に具体的な対策を」の内容や、地球温暖化の原因や影響などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
41	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 15 海の豊かさ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。15では、目標14「海の豊かさを守ろう」の内容や、海の深刻な問題などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
42	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 16 陸の豊かさ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。16では、目標15「陸の豊かさを守ろう」の内容や、砂漠化する土地などについて説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
43	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 17 平和と公正」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。17では、目標16「平和と公正をすべての人に」の内容や、世界の子どもの深刻な問題などについて説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 

44	「みんなの命と生活をささえるインフラってなに? 1 水道」 こどもくらぶ著 筑摩書房	インフラとは、人びとの命と生活をささえる設備・施設のこと。その1つである水道を取り上げ、水道の歴史や、適切な貯水と効率のよい運用のためのさまざまな工夫、安全・安心な水がつけられる過程などを解説する。	3,080 円 29cm/39頁	SDGs 全般 
45	「みんなの命と生活をささえるインフラってなに? 2 下水」 こどもくらぶ著 筑摩書房	インフラとは、人びとの命と生活をささえる設備・施設のこと。その1つである下水を取り上げ、下水道の歴史や、現在の下水道のしくみとはたらき、世界と日本の下水道の課題などを解説する。	3,080 円 29cm/39頁	SDGs 全般 
46	「みんなの命と生活をささえるインフラってなに? 3 通信」 こどもくらぶ著 筑摩書房	インフラとは、人びとの命と生活をささえる設備・施設のこと。通信に関するインフラ「通信インフラ」を取り上げ、人類の通信の歴史から、日本の通信インフラの近代史、現代の通信インフラまでを解説する。	3,080 円 29cm/39頁	SDGs 全般 
47	「みんなの命と生活をささえるインフラってなに? 4 電気」 こどもくらぶ著 筑摩書房	インフラとは、人びとの命と生活をささえる設備・施設のこと。その1つである電気を取り上げ、電気の歴史や日本での普及、送電線の保守・点検作業などを解説する。	3,080 円 29cm/39頁	SDGs 全般 
48	「みんなの命と生活をささえるインフラってなに? 5 ガス」 こどもくらぶ著 筑摩書房	インフラとは、人びとの命と生活をささえる設備・施設のこと。その1つであるガスを取り上げ、人類とガスの歴史や、ガスが家庭に届くまで、これからのガスの有効利用などについて解説する。	3,080 円 29cm/39頁	SDGs 全般 
49	「調べてみよう!国際機関の仕事～SDGs時代へ 1」 吉村祥子著 汐文社	たくさん抱える21世紀の地球。それらの問題を解決するために欠かせない「国際機関」について、SDGs時代に果たす役割も盛り込んで紹介する。1は、平和と人権を守る活動を行う国際機関(国際連合・ユニセフなど)を収録。	2,860 円 27cm/31頁	SDGs 全般 
50	「調べてみよう!国際機関の仕事～SDGs時代へ 2」 吉村祥子著 汐文社	たくさん抱える21世紀の地球。それらの問題を解決するために欠かせない「国際機関」について、SDGs時代に果たす役割も盛り込んで紹介する。2は、環境問題など、持続可能な開発にかかわる国際機関(UNDP・OECD・WWFなど)を収録。	2,860 円 27cm/31頁	SDGs 全般 
51	「調べてみよう!国際機関の仕事～SDGs時代へ 3」 吉村祥子著 汐文社	たくさん抱える21世紀の地球。それらの問題を解決するために欠かせない「国際機関」について、S3は、保健・医療、文化・教育などの問題にかかわる国際機関(WHO・ユニセフなど)を収録。	2,860 円 27cm/31頁	SDGs 全般 

52	「世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本」 池上彰監修 学研プラス	「貧困をなくそう」「質の高い教育をみんなに」「気候変動に具体的な対策を」…。持続可能な開発目標（SDGs）の17個の目標について、マンガやイラスト、図表を用いてわかりやすく解説。池上彰のSDGs特別講義も収録。	5,280円 27cm/127頁	SDGs 全般 
53	「世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本 ハンディ版」 池上彰著 学研プラス	マンガと図解でSDGsを解説した一冊。2030年までに達成すべき17の目標と、社会の今がわかる。大人から子どもまで、皆が自分事としてSDGsを理解するための工夫が盛りだくさん！新しいグローバル・スタンダードを知り、掘むための本。	1,430円 21cm/127頁	SDGs 全般 
54	「教科で学ぶSDGs学」 稲葉茂勝著 今人舎	SDGs（持続可能な開発目標）のさまざまなポイントを、国語・算数・理科・社会などの教科ごとに紹介する。SDGsのターゲット（目標1～17）の子ども挑戦、復習テストなども収録。自由にコピーして使えるページあり。	2,420円 27cm/63頁	SDGs 全般 
55	「こどもSDGsなぜSDGsが必要なのかわかる本」 秋山宏次郎著 カンゼン	このままでは地球があぶない。未来のために考えるべきことは、世界のさまざまな問題とそれを解決するために定められたSDGsを簡単に説明し、私たちがSDGsについてどう考え、どう行動するべきかを紹介する。	1,430円 21cm/127頁	SDGs 全般 
56	「数字でわかる！こどもSDGs地球がいまどんな状態かわかる本」 秋山宏次郎著 カンゼン	2030年までに達成をめざす全人類共通の17の目標、SDGs（持続可能な開発目標）。貧困や差別など、様々な問題・課題を抱える世界の現実を具体的な数字を使ってわかりやすく解説し、関連するSDGsの目標を紹介する。	1,430円 21cm/127頁	SDGs 全般 
57	「こどもSDGsブック自分が変わると世界も変わる！」 古沢広祐著 金の星社	SDGsのきほんとともに、SDGsの17個の目標を「世界のこと」「日本のこと」「目標達成に大切なこと」に分けて解説する。世界がかかえる課題を自分のこととして考えるための質問、すぐに取り組めるアイデアなども掲載。	1,540円 21cm/143頁	SDGs 全般 
58★	「地球がもし100cmの球だったら子どもSDGs版環境問題がよく見える！」 永井智哉著 世界文化ブックス	もし地球の直径が100cmなら、富士山は0.3mm、空気の厚さは1mm、飲み水はわずかスプーン1杯ほど。身近なスケールで、かけがえない地球に起きているさまざまな問題を考える。本体は背表紙なし糸綴じ。	1,430円 24cm/64頁	SDGs 全般 
59	「くらべてわかる地球のこと」 中山由美著 学研プラス	北極と南極、どちらが寒い？ 氷の量はどちらが多いの？ どんな動物がいるの？ ふたつの極地をくらべると、にているようで、ちがうところがいっぱい！ 北極・南極のすばらしさにふれながら、地球のことを見つめよう。	1,540円 22cm/112頁	SDGs 全般 
60	「こどもSDGs大図鑑3651日5分で未来が変わる！」 齋藤孝著 実務教育出版	地球上にある問題を知り、その解決のために行動しよう。一生モノの教養と生き抜く力が身につく365のミッションを紹介する。関連するSDGsの目標なども掲載。切り取れる「17の目標からミッションがわかる！索引」つき。	1,980円 21cm/415頁	SDGs 全般 

61★	「絵本で学ぶSDGs 地球の未来を考える (別冊太陽)」 絵本でSDGs推進協会著 平凡社	持続可能な地球を目標に、2030年までの達成を掲げたSDGs。言葉は聞いたことがあるけれど、詳しく知るの難しそう……という読者のために、SDGsがもっと身近に感じられる絵本を、絵本専門士が厳選！絵本を通してSDGsを楽しく学べる、新しいブックガイド。	2,640円 29cm/159頁	SDGs 全般 
62	「こころをそだてるSDGsのおはなし かんがえようなかよしのルール」 講談社	SDGsは世界共通の「みんながしあわせて、ずっとなかよしでいるため」のルール。今日明日そして何年後も、みんなのしあわせがつづくためにはどうすればいいかを考えるおはなし集！日常生活の「なぜ？」が、子どもにもわかりやすい「おはなし」に！身近な場所から、世界へと目を向けるおはなし15話！	2,860円 25cm/127頁	SDGs 全般 
63	「じゅんびはいいかい？ ～ 名もなきこざるとエシカルな冒険」 末吉里花著 山川出版社	食べ物を食べる時、物を手にするとき、人や動物がハッピーになる方を選ぶように、見えない世界のほんとうのはなしを見にいこう。人、地球環境、社会、地域に配慮した考え方や行動「エシカル」の理念を伝える絵本。	1,650円 27cm	SDGs 全般 
64	「ビジュアル「生きる技術」図鑑 防災・キャンプに役立つサバイバルテクニク」 かざまりんぺい著 誠文堂新光社	段ボールやブルーシートを用いたシェルターやテントの作り方、飲み水や食料の確保、火おこしやアイデア料理、応急処置等、サバイバルテクニクの基本をイラストで解説。身近なものや環境を活用して行うアイデアを多数紹介。	1,870円 21cm/191頁	SDGs 全般 
65	「しあわせのバケツ 英語でもよめる 改訂版」 T O ブックス	【おかあさんが選ぶ絵本大賞(2007)】世界中のどんな人も、心にバケツを持っています。そのバケツは、人を喜ばせるといっばいになり、嫌なことをすると空になってしまいます。お互いに思いやり親切にすれば、みんなが笑顔で幸せになれることを優しく説いた絵本。	1,430円 21× 27cm/32頁	SDGs 全般 
66	「9歳のこころのじてん (こころを育てる本)」 パク ソンウ著 小学館	9歳という感受性豊かな成長期には、さまざまな気持ちが入り混ざった感情を経験し始めます。その気持ちをきちんと自分のことばで表現できるようになることで、こどもたちのこころはより豊かに成長すると言われます。この本では、「楽しい」「悲しい」という基本的な気持ちを表すことばから、「うらやましい」というちょっと複雑な気持ちを表すことばまで、74の表現をイラストと例文で紹介しています。自分の気持ち、相手の気持ち、どちらも思いやれる豊かな感情力を育てましょう。韓国で出版され、アジア各国でも翻訳された20万部を超えるベストセラー。	1,287円 19cm/153頁	SDGs 全般 
67★	「未来の給食、なに食べる？」 楠木誠一郎著 講談社	これから食糧不足の時代がやってくるらしい。そうになると、給食も食べられなくなるかも。そこで、治虫、晴陽、日香の理科部の5年生に出された宿題は、科学の力で作られる新しい食材を使った、未来の給食を考えること。昆虫食に微生物類(ミドリムシ)、代替肉に培養肉……。3人が調べて考えた、「未来の給食」はこれだ！	1,540円 22cm/74頁	

68	「カレーライスを一から作る」 前田亜紀著 ポプラ社	探検家・関野吉晴が行った、武蔵野美術大学のゼミを追った映画「カレーライスを一から作る」を書籍化。お米、野菜、スパイスを育て、塩を採り、器とスプーンも作り、最後にヒナから育てた鳥を絞め、肉にする。はたして、おいしいカレーはできたのか？学生たちにどんな変化がおきるのか？チャレンジを追ったノンフィクションです。	1,320 円 20cm/207頁	
69	「あさごはんの世界いっしょう」 アリス・B. マッギンティ著 汐文社	近い国、遠い国、どこにいても朝はやって来る。おはよう！ごはんの時間だよ。オーストラリア、日本、インド、ナイジェリア、アメリカ…。世界12か国をめぐるながら、いろいろな朝ごはんを紹介する。	2,420 円 21× 27cm/35頁	
70★	「地図でスッと頭に入る世界の三大穀物」 宮路秀作著 昭文社	世界最大の農作物輸入国、日本。戦争や異常気象で万が一輸入が滞ったら、日本から食料が消える！？食生活に欠かせない三大穀物＝小麦・米・トウモロコシと、大豆・じゃがいもをめぐる世界の現状を地図でわかりやすく解説。	1,650 円 23cm/143頁	
71★	「ハチドリのはとしく」 辻信一監修 光文社	「私は、私にできることをしているだけ」これは、ちいさな力の大切さを教えてくれる南米アンデス地方の古くてあたらしいお話です。森林火事に一滴ずつ水を運ぶハチドリに対して、森から逃げた動物たちは「そんなことして何になるのだ」と笑います。ハチドリは「私は、私にできることをしているだけ」と答えました……。	1,257円 20cm/83頁	
72★	「風をつかまえたウィリアム」 ウィリアム・カムクワンバ著 さ・え・ら書房	アフリカのもっともまずしい国のひとつマラウイで生まれ育ったウィリアム少年は、図書館で出会った1冊の本を読んで、手づくりの風力発電に挑戦することを決め、実行に移した真実の物語。アメリカの大学で学ぶことになった。いまは、再生可能エネルギーをつかって、村のために発電やかんがい装置をつくろうと計画している。何かを実現したいと思ったら、まず始めること、そして決してあきらめないこと。それがウィリアムの信念だ。	1,540円 29× 23.5cm/32頁	
73★	「はじまりはたき火 火とくらしてきたわたしたち」 まつむらゆりこ著 福音館書店	暗い夜を明るく、寒い冬を温かくしてくれる「火」。わたしたちは、ずっと昔から火とともにくらしてきました。火のあるくらしが始まったのは…。限りある資源と、わたしたちのくらしについて考えるきっかけとなる絵本。	1,540 円 23cm/47頁	
74★	「ホッキョクグマくん、だいじょうぶ？北極の氷はなぜとける」 ロバート・E. ウェルズ著 評論社	北極の氷がとけると、どうしてホッキョクグマが困るんだろう？ どうして氷がとけてしまうんだろう？ どうして北極は、昔よりあたたかくなっているんだろう？ 地球温暖化について学ぶ科学絵本。	1,540 円 21× 29cm/32頁	

75★	「気温が一度上がるとどうなるの？」 竹内薫監修 西村書店	これまでの150年で、すでに地球の気温は平均で1度上がりました。前半では、地球上の気候や「温室効果」のしくみ、これまでにどんな気候変動があったかについて説明します。後半では、わたしたち人間の進歩の過程で産業革命がおこり、農業や工業が発展し、食生活や移動の手段などが大きく変わったことから、自然環境にどのような影響が出ているのかを幅広い視点でとらえ、豊富なイラストで解説します。	2,090円 21cm/89頁	
76★	「気候変動から世界をまもる30の方法: 私たちのクライメート・ジャスティス!」 国際環境NGO FoE Japan 合同出版	子どもといっしょに気候変動を知る・学ぶ入門書。各国の最前線で活躍する研究者・活動家が、子ども向けにわかりやすく解説!約100点の写真と図表で、気候変動の問題がよくわかる!世界中で深刻化する気候変動の問題を理解し、行動するためのツールに。	1,980円 21cm/175頁	
77★	「地球温暖化を解決したいーエネルギーをどう選ぶ?」 小西雅子著 岩波書店	地球温暖化の予測を知るとは自分の命を守ること猛暑や大洪水、干ばつ、飢餓を引き起こす温暖化を解決するカギはエネルギーの選び方。二酸化炭素を出さない水力、風力、太陽光などの再生可能エネルギー、そして石油、石炭、天然ガス、原子力など、それぞれのエネルギーの長所や短所をわかりやすく解説します。どのエネルギーをどう選ぶか、みんなで考えよう。さまざまなエネルギーの特徴を知ろう。 1 温暖化対策とエネルギーの関係 2 エネルギーの特徴を学ぼう 3 考えてみよう エネルギー選択と温室効果ガス削減 4 ディベートをしてみよう。「岩波ジュニアスタートボックス」。	1,595円 B6版/126頁	
78★	「こども環境学」 朝岡幸彦監修 新星出版社	「環境学」とは、私たちがとりまく生命やモノのつながりを知り、どう行動するのか考えることです。この本では、SDGs(持続可能な開発目標)の土台となる環境問題を、小学生向けにゼロから解説しています。スーパーのレジ袋や、給食の食べ残しなど身近な話題を取り上げているので、環境について考えるきっかけに最適です。	1,650円 21cm/207頁	SDGs 全般 
79★	「あなたが世界を変える日 12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ」 セヴァン・カリス=スズキ著 学陽書房	1992年、リオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球環境サミットでの、12歳の少女のわずか6分間のスピーチ。世界中を感動させたこのスピーチなどをイラストと共に収録する。スピーチの英語原文も掲載。	1,100円 20cm/65頁	
80★	「わたしたちの家が火事です 地球を救おうとよびかけるグレタ・トゥーンベリ」 ジャネット・ウィンター著 鈴木出版	世界中の気候がおかしい。地球の温度が上がっている。手遅れにならないうちになんとかしなくては!ひとりの女の子が声を上げ、勇気あるその行動は世界を動かし…。17歳の環境活動家グレタ・トゥーンベリを描く。	1,650円 25cm/39頁	
81★	「止めなくちゃ!気候変動 わたしたちができること ~絵本で知ろう!SDGs」 ニール・レイトン著 ひさかたチャイルド	地球上のすべての生き物に関わる気候変動について、ユーモラスなイラストと語りかけるような文章でわかりやすく解説。この問題を解決するための取り組みや、子どもたちが今できるアイデアも紹介する。	1,760円 27cm/32頁	

82★	「ソウの森とポテトチップス」 横塚真己人著 そうえん社	世界で3番めに大きな南の島・ボルネオ島のソウたちの命があぶない。わたしたちが何気なく食べているポテトチップス、毎日つかっているシャンプーや洗ざい...これらがソウたちの命をおびやかしているって、ほんと?—熱帯雨林の森がへっているボルネオ島の真実と、わたしたちのくらしとのつながりを知る写真絵本。	1,430円 22× 29cm/30頁	
83★	「プラスチックのうみ」 ミシェル・ロード著 小学館	小学5年生が翻訳した絵本 この絵本では、人間が出したプラスチックごみが、どのように海を汚し、海に暮らす生き物に影響を及ぼしているのか、そしてきれいな海を取り戻すにはどうしたらいいのかを、美しいイラストと分かりやすい言葉で伝えます。	1,650円 B12取/36頁	
84★	「ハブラシのサミー 海の中のプラスチック」 M・G・レナード著 化学同人	ソフィアは黄色いハブラシが大好きです。名前はサミーです。ところがサミーの毛先がぐしゃぐしゃになると、おかあさんはすててしまったのです。サミーの旅がはじまりました。たくさんのプラスチックのゴミにあいました。サミーはなんとかソフィアのもとにかえりたい!サミーのたいへんな旅からみえてくるのは、プラスチックのいろいろとまったところ。さあ、どうしたらいいでしょう。プラスチックごみの現状を知り、環境へ配慮する気持ちを育てます。	1,980円 28cm	
85★	「プラスチック・プラネット」 ジョージア・アムソン=ブラッドショー著 評論社	「海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する」の課題になっているプラスチック問題解決のために何が必要か、私たちに何が出来るのか、を分かりやすく絵本風に解説している。プラスチックの基礎知識、歴史、現状から私たちが日常で出来る解決法などを写真やイラストを効果的に活用し、見開き1テーマ設定で展開している。小学生から中学生が環境問題などの自由研究に取組にはうってつけの一冊だ。	2,420円 29cm/48頁	
86★	「プラスチックモンスターをやっつけよう! きみが地球のためにできること」 高田秀重監修 クレヨンハウス	プラスチックは便利だけれど、生きものからみつき、ちいさくなってエサのふりをし、毒を出し、ほかの有害物質とくっつきパワーアップも! そんな「プラスチックモンスター」の特徴をわかりやすく伝えます。「蜜ろうラップの作り方」「浜辺でマイクロプラスチックを見つける実験」などもたっぷり紹介。絵本感覚で読める本書は、おとなの入門書にも。たのしみながら、暮らしの中のプラスチックを減らせます。	1,760円 23cm/95頁	
87★	「しんかい6500 海を科学するマシンたち 深海のひみつをさぐれ!」 山本省三著 くもん出版	深い深い海中や海底を探り、色々な謎を解きあかすためにつくられた、世界トップクラスの有人潜水調査船「しんかい6500」。深海にもぐるための工夫とはどのようなものか、どうやって深海を調査するのかを紹介する。	1,650円 26cm/39頁	

88★	「スラムにひびくバイオリン ゴミを楽器に変えたオーケストラ」 スーザン・フッド著 汐文社	パラグアイの貧しいまち、カテウラ。鼻をつくにおいがする、ごみ処理場のあるこのまちから、びっくりするようなことがおこるとは、思いもよらなかった。ゴミの山には、美しい音楽が埋もれていた…。 貧しい町の住人は、ゴミをあさり、わずかなお金を得て生活しています。バイオリンに憧れているアーダに、廃材で楽器を作ってくれる人が現れて…実話に基づくお話。	1,980円 26cm/40頁	
89★	「ごみ育 日本一楽しいごみの 分別の本」 マシンガンズ滝沢秀一著 太田出版	50問クイズ式、覚えやすい難易度順! TV出演も多数、話題の“ごみ清掃員芸人”が贈る、未来への“ごみ”とのつきあい方。使い終わったカイロは何ごみ? ピザの箱は? 乾燥剤や保冷剤はどう捨てる? 最終処分場はあと何年もつ? そして・・・“ごみ”そのものを減らすには? この本で、一緒に『ごみ育(いく)』を始めてみませんか?	1,210円 21cm/132頁	
90★	「やっぱりこのゴミは収集できません」 マシンガンズ滝沢秀一著 白夜書房	「ゴミの出し方で人生が変わる!」定収入を得るためにゴミ清掃員を始めた、マシンガンズ・滝沢秀一の書下ろしエッセイ。今作も、理解不能な怪奇ゴミに怪事件、金持ちゴミの分析や食品ロスの実態など、ギュッと詰め込んだ渾身の一作。 笑ったあとに、自分の出したゴミについて考えること必至です。緊急事態宣言下にゴミ清掃員は何を見て何を感じたのか、コロナ禍のゴミ清掃員現場も掲載。	1,430円 19cm/191頁	
91★	「すごいごみのはなし」 滝沢秀一著 学研プラス	土の入った電子レンジ、大量の人形やキノコ料理! ? だが、なぜすてたのか……ゴミの世界はおくぶかい。現役ゴミ清掃員で、お笑い芸人でもある滝沢さんが「ゴミ」の回収エピソードや、いま起きている問題を、現場から楽しく分かりやすく紹介。無関係な人などいない、身近な「ゴミ」のウラを知るうちに、これからの社会のあるべき未来がみえてくる。全小学生必読の一冊!	1,430円 22cm/127頁	
92★	「大接近! 工場見学 SDGsリ サイクル編 6 ごみ収集車にの る」 高山リョウ著 岩崎書店	埼玉県志木市にある、ごみ収集運搬の会社を見学してみよう! 2人1組のチームプレーで、1回の収集で60~70か所のごみ集積所をまわり、てきばきとごみを集めて、清掃工場へ運ぶまでを写真で紹介します。	2,860円 29cm/33頁	
93★	「捨てられる食べものたち 食 品ロス問題がわかる本」 井出留美著 旬報社	食品ロスは誰にとっても身近な問題であり、環境的にも経済的にも大きな影響を社会に与えています。食品ロスはなぜ生まれるのか、食品ロスを減らすにはどうしたらいいのかなどを、イラストとともに解説します。	1,540円 21cm/117頁	
94★	「1まいのがようし」 長坂真護著 あかね書房	ガーナのどある村では、子どもたちはゴミ集めをしてお金をもらう。その金額、1日働いて日本円で約20円。ある日、その村に画家が訪れ、「絵描きになりたければ20円で画用紙を買いなさい」という。それを聞いた3人の子どもがとった、それぞれの行動とは…?	1,650円 27cm/34頁	

95★	「もったいない」 プラネット・リンク著 マガジンハウス	2004年ノーベル平和賞受賞者でケニア共和国環境副大臣、ワンガリ・マータイさんが日本で知り、感銘を受けた言葉「もったいない」。ごみ削減、再使用、再利用の精神につながるこの日本語をマータイさんは環境保護の合言葉「MOTTAINAI」として今、世界に広めようとしている。この本は冒頭にそのマータイさんの言葉を紹介、日常生活のなかからさまざまな「もったいない」エピソードを挙げて、絵と文でわかりやすく説明していく。「食事を残すのはもったいない。ごはんは最後の一粒までいただく」「くおさがり」はまだ充分使えるものをもったいないから生かす、というリサイクルの風習」など、全14項目。どれも、「もったいない」というすばらしい精神を今の日本人が忘れていることを教えてくれる。	1,100円 20cm/77頁	
96★	「もったいないばあさん」 真珠まりこ著 講談社	もったいないばあさんが来るよ。お皿の上の食べ残し、お茶碗についたごはんつぶ。もったいないーいと言ってくるよ。「もったいない」ってどういう意味？ ものを大切にする心がそだつ絵本。	1,650円 31cm	
97★	「もったいないことしてないかい？ もったいないばあさん」 真珠まりこ著 講談社	芋掘り、運動会、落ち葉、塗り絵など、秋冬をテーマにしたもったいないばあさんのお話がいっぱい！	1,650円 31cm/26頁	
98★	「もったいないばあさんのいただきます」 真珠まりこ著 講談社	にんじん嫌い、ピーマン嫌い、好き嫌いしていたら、もったいないばあさんがやってきた。大切に作られた食べ物を残すなんてもったいない！もったいないばあさんが、いろんな食べ物の役割を楽しく教えてくれます。	1,650円 31cm/32頁	
99★	「もったいないばあさんがくるよ！」 真珠まりこ著 講談社	お茶碗についたご飯粒。食べるのが面倒なお魚。すってんころりと転んでも、もったいないばあさんが「もったいないーい」と言ってくるよ！	1,650円 31cm/27頁	
100★	「もったいないばあさんかわをゆく」 真珠まりこ著 講談社	男の子が川にごみを捨てようとする、もったいないばあさんが現れて、男の子を山の上の森の奥まで連れていった。そこでは、川の赤ちゃんが生まれていて…。なぜ「ポイ捨て」がいけないのかをわかりやすく伝える絵本。	1,650円 31cm/36頁	
101★	「もったいないばあさんもりへいく」 真珠まりこ著 講談社	野あそびしよう！ もったいないばあさんは、いつも説教しているばかりじゃありません。昔ながらのあそびや知恵もたのしくおしえてくれますよ。もったいないばあさんといっしょに、自然のなかであそんでみよう。	1,430円 23cm/32頁	

102★	「生きものがきえる もったいないばあさんと考えよう世界のこと」 真珠まりこ著 講談社	生物多様性と私たちのつながりとは？ 地球がゆたかな星なのは、いろいろな生きものがいるからこそ。その生きものたちの多くが、すごいスピードで絶滅しているのはなぜでしょう？生きものたちが絶滅する問題と私たちのくらしとのつながり、そして、生物多様性を子どもたちにもわかりやすくお伝えします。	1,100円 21cm/64頁	
103★	「もったいないばあさんと考えよう世界のこと」 真珠まりこ著 講談社	いま地球で起きている問題はすべて、命を一番に考えていたら起きなかったと思うことばかり。命の大切さを伝える「もったいない」ということばのメッセージとともに、問題と、それに巻き込まれている世界の子どもたちの話が、私たちとどのようにつながっているのかをお伝えします。もったいないばあさんといっしょに、考えていきましょう。	1,100円 21cm/79頁	
104★	「ホリぶくろ、1まい、すてた」 ミランダ・ポール著 さ・え・ら書房	ホリ袋を1枚、道にすてた。次の日には2枚になり、それはやがて100枚になった。自分のすてたものは自分の手で何とかしなければいけないと、アイサトウは仲間たちとリサイクルの財布作りをはじめた。・・・SDGsの「環境保護」、「責任ある消費」、そして「女性のエンパワーメント」が込められた、事実をもとにした絵本です。	1,650円 24×28cm	
105★	「つかう？やめる？かんがえようプラスチック」 キム ウンジュ著 ほるぷ出版	使い終わったプラスチックはどこへいくの？プラスチックの生まれた歴史から、プラスチックごみの処理とリサイクルの方法、プラスチックごみが生き物に与える影響まで、プラスチック問題についてわかりやすく伝える。	2,090円 28cm/40頁	
106★	「マイクロプラスチック」 古沢広祐著 金の星社	近年、よく話題にのぼる「環境」についての4ワード、「食品ロス」「マイクロプラスチック」「生物多様性」「エンカル消費」。この新しいワードについて、豊富な写真と図表でわかりやすく解説するシリーズ。身近なところから地球的規模の話まで、問題のあらましと対策をくわしく紹介。SDGsの視点からの解説もある。	3,080円 30cm/39頁	
107★	「うみのむこうは」 五味太郎著 絵本館	浜で海を見ている子ども。子どもは海の向こうのことを想像してみる。思いつく限り想像した光景が海の上のスクリーンに映し出される。畑、あるいはビルがいっぱいの都市。それともお家がいっぱいの町。そこには自分と同じ子どもがたくさんいるかもね。想像する楽しさがあふれる絵本。	1,320円 238× 210mm/28頁	
108★	「アルバ ～うつくしいうみをまもった100さいのさかな」 ウラ・ホーソン著 教育画劇	オレンジ色の魚アルバが暮らす、豊かなサンゴ礁の世界。けれど、アルバが年を取るにつれて、プラスチックのゴミが流れてきて、世界は変わり…。100歳の魚アルバの物語を通して、海の汚染問題を優しく切実に伝える絵本。	2,750円 29cm/32頁	

109★	<p>「海の砂漠化と森と人間」</p> <p>松永勝彦著 新日本出版社</p>	<p>大切な資源を生み出す海。しかしアワビやウニの餌になる海藻が育たない海域が広がっている。著者はそれを「海の砂漠化」と呼び、原因が陸一人間の活動にあることを解明。打開の道を提唱する。さらに、温暖化防止に必要な視点や原発依存・福島第一原発の処理水問題への警鐘なども。わかりやすい科学エッセイ！</p>	<p>1,540円 19cm/167頁</p>	
110★	<p>「海のプラスチックごみ調べ大事典」</p> <p>保坂直紀著 旬報社</p>	<p>世界の海がプラスチックで汚れている。プラスチックごみをできるだけ減らし、海の環境を守っていくためにどうすればよいかを、イラストや写真などを多用してわかりやすく説明する。</p>	<p>4,180円 27cm/111頁</p>	
111★	<p>「クジラのおなかからプラスチック」</p> <p>保坂直紀著 旬報社</p>	<p>このままでは2050年に海の魚の重量を上回るともいわれているプラスチックごみ。その実態は？ 人体への影響は？ 日本はどう動いているのか？ 海洋プラスチックごみ問題の最前線を伝える。</p>	<p>1,540円 20cm/156頁</p>	
112★	<p>「いただきます！からはじめるおさかな学」</p> <p>鈴木允著 リトルモア</p>	<p>「お皿にのってるこの魚、どこからどうやって来たのかな？」海、漁業、市場、流通、働く人たち、環境問題、そして、ゆたかな海を未来に残すためにどんなことができるのか？という話まで授業形式&イラスト付きのとっつきやすい解説で、楽しく学べる一冊。</p>	<p>1,760円 18cm/143頁</p>	
113★	<p>「さかなクンのギョギョッとサカナスター図鑑 1」</p> <p>さかなクン著 講談社</p>	<p>NHKで人気の『ギョギョッとサカナ★スター』を待望の書籍化！さかなクンセレクトのお魚図鑑、生態の深掘り、番組でおなじみのホワイトボードの解説、お料理の紹介まで、その魅力を徹底解説。</p>	<p>1,320円 26cm/79頁</p>	
114★	<p>「さかなクンのギョギョッとサカナスター図鑑 2」</p> <p>さかなクン著 講談社</p>	<p>NHKで人気の『ギョギョッとサカナ★スター』を待望の書籍化！さかなクンセレクトのお魚図鑑、生態の深掘り、番組でおなじみのホワイトボードの解説、お料理の紹介まで、その魅力を徹底解説。</p>	<p>1,320円 26cm/79頁</p>	
115★	<p>「ウルド昆虫記 バッタを倒しにアフリカへ」</p> <p>前野ウルド浩太郎著 光文社新書</p>	<p>ファーブルのような昆虫学者になるため、世界をバッタの害から救うため、アフリカに向かった若きハカセの冒険物語。</p>	<p>1,980円 21cm/391頁</p>	

116★	<p>「地球がうみだす土のはなし」</p> <p>大西健夫,龍澤彩,西山竜平著 福音館書店</p>	<p>土の原料は火山灰や岩石ですが、それだけでは土になりません。とけだした成分がねん土になり、そこに生きもののかげらやフンなどがまざって、少しずつ変化して……長い長い年月を経て、ようやく土がうまれます。植物は土に根をはり、水や養分をすいあげます。成長した植物は、多くの動物の食べ物やすみかとなります。命を終えた生きものは、やがて土の一部となります。土は多くの生きものの命を育み、巡らせているのです。科学絵本。</p>	<p>1,430円 31cm/32頁</p>	
117★	<p>「土をつくる生きものたち」</p> <p>谷本雄治著 岩崎書店</p>	<p>雑木林の落葉や、動物の死骸、糞などを、土にかえていく生きものたちはたらきを精密なイラストとリズムカルな文章で興味深く紹介した科学絵本。落ち葉を細かくするダンゴムシ、けもの糞を土にかえずセンチコガネなどなど、土づくりに一役買っている生き物たちが続々登場。雑木林を歩きたくなる1冊。</p>	<p>1,540円 29cm/32頁</p>	
118★	<p>「山の上に貝がらがあるのはなぜ? はじめての地質学」</p> <p>アレックス・ノグス著 岩崎書店</p>	<p>山の上で見つけた、たくさんのカキの殻。カキは海の生きものなのに、いったいどうしてこんな場所にあるんだろう。地層や岩石、化石などを手がかりに、そのなぞと大地の変化のひみつを解き明かす、地質学の絵本。</p>	<p>1,760円 28cm/41頁</p>	
119★	<p>「100さいの森」</p> <p>松岡達英著 講談社</p>	<p>全国から寄贈された樹を植えてつくられた人工の森。世界でも例のない、100年間続いてきた、広大な人工の森。それが明治神宮の森です。100年の間に、針葉樹から広葉樹へと、森は、そのすがたを変えていきました。東京のほかの場所では見られないような生きものも、この森では息づいています。人の手によって植えられましたが、そのあとは、木々が育ち、倒れ、自然に移り変わっていくのにまかせて、森は成長し、変化してきました。その成長と変化は、さらに何百年と続いていくでしょう。これは、そんな奇跡の森の物語を、精緻なタッチで描いた、奇跡のような絵本です。</p>	<p>2,200円 25cm× 26cm/36頁</p>	
120★	<p>「たったひとつのどんぐりが」</p> <p>ローラ・M. シェーファー、 アダム・シェーファー著 評論社</p>	<p>ドングリこそ、すべての植物と動物の命をつなぐもと。たったひとつのドングリが、木に育ち、その木に鳥が巣を作り、落ちた種から花が咲く…。美しいイラストと簡潔なことばで命の連鎖を描いた絵本。</p>	<p>1,540円 21cm/32頁</p>	
121★	<p>「わたしたちの森」</p> <p>ジアナ・マリノ著 ポプラ社</p>	<p>ここでは、たくさんの動物たちが生まれそだった森。ある日、音もなく火の手があがり、あっというまに炎がひろがりました。まっくらになった空の下、動物たちは必死に走り…。山火事を生きた森と動物の物語。</p>	<p>1,760円 26cm/39頁</p>	

122★	<p>「おもしろ樹木図鑑」</p> <p>林将之著 主婦の友社</p>	<p>「ハート形の葉っぱコンテスト優勝の木は？」 「ウオコのおいの実がつく木は？」「ハゲをし ばるのが得意な木は？」「巨大タコウインナーみ たいな実がつく木は？」「幽霊の手みたいな葉っ ぱの木は？」……おもしろネタとイラストがいっ ぱいの樹木図鑑。身近な樹木の「びっくり！ヘ ンテコ！ 不思議！」に、子どもも大人もわくわ くしよう！</p>	<p>2,420円 21cm/255頁</p>	
123★	<p>「ふようどのふよこちゃん」</p> <p>飯野和好著 理論社</p>	<p>ふようどは、林の落ち葉の下で、ほっかりゆっく り育った、できたての土のこと。だから、ふよう どのふよこちゃんはとってもいい匂い。今日も元 気にお山をお散歩だ！</p>	<p>1,650円 22cm</p>	
124★	<p>「ふようどのふよこちゃん お やまはだいじ」</p> <p>飯野和好著 理論社</p>	<p>里山の林でゆっくり生まれ育ったふよこちゃん。 たくさんの家族のなかで、のんびりくらしていま す。ある日、おじいちゃんに連れられて山奥へ。 おじいちゃんは、山の守り神のオオサンショウウ オさんと友だちで、時どき会っては山の様子を相 談しているのです。最近、山の水脈がおかしく なって湧き水がかれたりするのは、里の人が穴を 掘ったりして流れを止めてしまうから。ふたりは 山が弱らないように奥深く鍛えなおすことにしま す。</p>	<p>1,540円 22cm/36頁</p>	
125★	<p>「ピートルクス・ポター物語 ピーターラビットと自然を守っ た人」</p> <p>キャティ・ウーリー著 化学同人</p>	<p>「ピーターラビット」の生みの親、ピートルク ス・ポターの生涯をまとめた一冊。絵に夢中にな った幼少期や、自然に囲まれた田舎での暮らし、 結婚や、仕事への思い…働く女性のパイオニア とも言われる彼女の一生を、小学生にもわかり やすく伝える。ピーターラビットのおはなしの誕 生についても紹介。</p>	<p>1,980円 23cm</p>	
126	<p>「動物愛護を考えよう みんな大 切な命 1 かわいい！だけでペッ トを飼わないで」</p> <p>高槻成紀著 汐文社</p>	<p>動物の命について考えるきっかけとなる本。ペッ トを飼育するうえで大切な約束のほか、ペットと 人が共に生きるための法律、動物愛護団体や動物 愛護センターの活動などを紹介します。</p>	<p>2,970円 27cm/35頁</p>	
127	<p>「動物愛護を考えよう みんな大 切な命 2 動物園は命の博物館」</p> <p>高槻成紀著 汐文社</p>	<p>動物の命について考えるきっかけとなる本。動物 を見せるだけではなく研究や保護といった大切な 役割がある動物園。動物たちが気持ちよくくらせ るようにする工夫や、動物に関わる環境問題など を紹介する。</p>	<p>2,970円 27cm/35頁</p>	
128	<p>「動物愛護を考えよう みんな大 切な命 3 私たちは命を食べてい る」</p> <p>高槻成紀著 汐文社</p>	<p>動物の命について考えるきっかけとなる本。家畜 が肉となって私たちに届けられるまでの過程や、 家畜の動物福祉、酪農の仕事、持続可能な畜産な どについて解説する。畜産の未来を担う人へのイ ンタビューも掲載</p>	<p>2,970円 27cm/35頁</p>	

129	<p>「生き物の死にざま」</p> <p>稲垣栄洋著 草思社文庫</p>	<p>生き物たちは、晩年をどう生き、どのようにこの世を去るのか。子に身を捧ぐハサミムシ、海と陸の危険に満ちた一生をおくるウミガメ…。生命の最後の輝きを描く、哀切と感動の29話を収録。生き物イラストも掲載する。 すべては「命のバトン」をつなぐために——ゾウ、サケ、セミ、カマキリ、タコ……生命の「最後の輝き」を描く</p>	<p>825円 16cm/248頁</p>	
130★	<p>「りんごだんだん」</p> <p>小川忠博著 あすなろ書房</p>	<p>真っ赤なリンゴ、ずっとしまっておいたらどうなるの？だんだん、だんだん……。だれも見たことのない、変わりゆくリンゴの姿を追った346日の写真記録絵本！</p>	<p>1,430円 20× 21cm/31頁</p>	
131★	<p>「信じられない現実のうんこ科学図鑑」</p> <p>増田まもる編 東京書籍</p>	<p>うんこは何でできている？ 今までされたうんこの量は？ うんこを食べる動物たち うんこはどこに行く？ おしっこって何？ 一生のうちにするおならの量は？ など 医学、動物、科学、宇宙、環境など幅広いテーマに沿ってうんこ、おしっこ、おならをわかりやすく解説。動物や人間のうんこについて驚きの真実を図解で紹介する新感覚図鑑！</p>	<p>1,540円 29cm/64頁</p>	
132★	<p>「100年後の水を守る」</p> <p>橋本淳司著 文研出版</p>	<p>水不足はアジアやアフリカの問題で、自分には関係ないと思っている人がまだ多くいますが、そんなことはありません。一人一人が自分たちの水を末ながく使っていくには、どうしたらよいかを考える時期にきています。著者の水ジャーナリストとしての活動をお話ししながら、将来の水を守る方法をいっしょに考えます。 1.水を五感で楽しむ/水問題の現場へ/学校での水の授業/中国の水不足と節水教育/水のルールをつくる/水をゆっくりと流す/水をゆっくりと流す</p>	<p>1,540円 22cm/162頁</p>	
133★	<p>「もし、水がなくなるとどうなるの？ 水の循環から気候変動まで（地球の未来を考える）」</p> <p>C. シュタインライン著 西村書店</p>	<p>人間が生きていくのに欠かせない水。大切な資源である水がなくなることは、あるのでしょうか？水の特別な性質や、どのように循環しているのか、わたしたちの暮らしや産業との関係、水をめぐる権利や気候変動の問題までを、豊富なイラストでわかりやすく紹介します。</p>	<p>2,090円 21cm/89頁</p>	
134★	<p>「水とトイレがなかったら」</p> <p>石崎洋司/下平けーすけ著 講談社</p>	<p>夏休み、田舎のおじいさんの家に遊びに行った春樹。おじいさんの家のトイレは、いまだに「ぼっとん便所」。しかもそこからくみあげた下肥で農作物を作っているらしい。そんなトイレを汚いと思う春樹に、トイレに苦勞してきた世界の歴史を語る。そして、おじいさんお手製のタイムマシン(?)で、むかしのパリやローマ、江戸の町の水とトイレをめぐる旅に出かけるのだが…!?</p>	<p>1,485円 22cm/80頁</p>	

135★	<p>「トイレのおかげ (たくさんのふしぎ傑作集)」</p> <p>森枝雄司著 福音館書店</p>	<p>毎日の生活に欠かせないトイレ。ヨーロッパ、フィリピン、日本など、世界の「人とトイレ」の歴史から、飛行機や宇宙船のトイレまで、写真と楽しい絵でたどる。面白い場面満載の、トイレ尽くしの本。</p>	<p>1,430円 26cm/40頁</p>	
136★	<p>「すごすぎる天気の本鑑 空のふしぎがすべてわかる！」</p> <p>荒木健太郎著 KADOKAWA</p>	<p>雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空(気象)にまつわる、おもしろくてためになる知識をやさしく紹介。映画『天気の子』の気象監修者としても有名な荒木健太郎氏が、天気や気象にまつわるっておきのネタを教えてください。積乱雲の自虐的ともいえる性質、虹は半円形ではないこと、雨滴のてっぺんはとがっていない……などなど、思わず「そうなんだ!」と思ってしまうようなトピックが盛りだくさん。子どもも大人も楽しく読むことができます。近年の豪雨、巨大台風、大雪にまつわる話題も豊富で、「天気・気象のなぜ?」が一気にわかります。</p>	<p>1,375円 19cm/175頁</p>	
137★	<p>「センス・オブ・ワンダー」</p> <p>レイチェル・カーソン著 新潮社</p>	<p>子どもたちへの一番大切な贈り物。自然の美しいもの、未知なるもの、神秘的なものに目を見張る感性(センス・オブ・ワンダー)を育むために子どもと一緒に自然を探索し、発見の喜び味わわせることが大切であると教えている。「沈黙の春」の著者の最後のメッセージ。</p>	<p>1,540円 20cm/60頁</p>	 
138★	<p>「目で見るSDGs時代の環境問題」</p> <p>ジェス・フレンチ著 さ・え・ら書房</p>	<p>わたしたち人間は毎日、何らかのゴミを生み出しています。生ゴミから、排気ガス、古くなった電子機器まで、こういう廃棄物はどこへ行き、地球にどんな影響をあたえているのでしょうか? SDGs時代をむかえる今、地球環境はかつてないほど悪化しています。本書は、大気汚染からプラスチックごみ、食品ロスなど、世界中で抱えている環境問題の事例やその原因、対策を、写真やイラストでわかりやすく解説します。</p>	<p>3,300円 29cm/72頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
139★	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 1 気候変動」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。1では、気候の予測、サイクロンによる多数の死者、世界中で起きている大干ばつ、絶滅の危機に瀕している動物などを取り上げ、気候変動にどう立ち向かうかを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
140★	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 2水」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。2では、干ばつによる水不足や、水の汚れなど、人々が直面する水に関する問題を取り上げ、限られた水をどのように使えばいいのかを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
141★	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 3食糧」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。3では、いきすぎた農業・漁業、飢餓が起きる原因など、食糧に関する多くの問題を取り上げ、地球規模の食糧危機をおさえるためにできることを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	

142★	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 4ゴミ」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。4では、豊かな国で出される大量のゴミ、プラスチック包装の問題、リサイクルなど、ゴミに関する多くの問題を取り上げ、ゴミの量をへらすためにできることを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
143★	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 10エネルギー」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。10では、バイオ燃料、燃料電池、太陽光など、新しいエネルギーを取り上げ、地球規模のエネルギー危機を乗り越え、地球温暖化をおくらせるためにできることを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
144	<p>「ランドセルは海を越えて」</p> <p>内堀たけし著 ポプラ社</p>	<p>日本では、小学校に入学するときに当たり前に準備するランドセル。使い終えたランドセルに、ノート、えんぴつ、クレヨン等の文具を詰めて、世界でもっとも物資が不足している国のひとつであるアフガニスタンの子どもたちにプレゼント。アフガニスタンの子どもたちの学校生活を紹介する写真絵本。一部の小学4年生の国語の教科書でも取り上げられました。</p>	<p>1,540円 26.5cm x 22cm /41頁</p>	
145	<p>「マララさんこんにちはは世界でいちばん勇敢な少女へ」</p> <p>ローズマリー・マカーニー著 西村書店</p>	<p>史上最年少17歳、マララ・ユスフザイさんノーベル平和賞受賞!パキスタンに暮らしていたマララは、学校に通いたいとのぞんだために、武装集団タリバンに銃撃されました。そのときからマララは世界中の人々に注目されるようになりました。マララの勇気は、世界中の女の子たちの権利を守る声になったのです。</p>	<p>1,320円 B4変型判/32頁</p>	
146	<p>「ねえさんの青いヒジャブ」</p> <p>イブティハージ・ムハンマド著 BI出版</p>	<p>ねえさんが選んだ青いヒジャブ。身につけると、ねえさんはまるでプリンセスみたい。でも、そんなねえさんのヒジャブを悪く言ったり、笑ったりする子もいる。いもうとのファイザーは、ねえさんの姿に、強さと希望を感じ……。イスラム教徒の女性が髪の毛をおおうのに使うヒジャブ。そのヒジャブを身につけてオリンピックに出場した初めてのアメリカ人選手、イブティハージ・ムハンマドの作品です。さかいめのない、空と海の青のように、偏見や差別のない社会を願ってかかれた作品です。</p>	<p>1,760円 27cm/33頁</p>	
147	<p>「カカ・ムラド～ナカムラのおじさん」</p> <p>ガフラワ著 双葉社</p>	<p>この本は、中村さんに助けてもらったことを後世に語り継ぐために、アフガニスタンで出版された絵本、『カカ・ムラド～ナカムラのおじさん』は、中村医師がアフガニスタンで行ってきたこと、事実をもとに描かれた創作です。診療所を建てて病気を治したり、日照りが続いて乾いてしまった土地に水をひいて緑に変えたり――。中村哲さんの志を受け取ったアフガニスタンの人々の思い、またアフガニスタンに寄せられた日本からの思い、2つの思いがひとつの形になった1冊です。</p>	<p>1,650円 22cm/80頁</p>	

148	「希望の一滴 中村哲、アフガン最期の言葉」 中村哲著 西日本新聞社	治療よりも水と食料が必要だ-。1600本の井戸を掘り、65万人の命を支える用水路を建設した医師・中村哲の活動を、彼の言葉と数々の写真で振り返る飽食・不寛容・気候変動。この世を生きる日本人が読むべき1冊。アフガンの暮らし・自然を感じる写真をふんだんに掲載。オールカラー。アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師の絶筆を収録。沙漠化した大地に緑をよみがえらせた記録と、豊かな日本の私たちに生き方を問う言葉が綴られる。	1,650円 21cm/191頁	
149	「中村哲物語」 松島恵利子著 汐文社	戦争や干ばつに苦しむアフガニスタン。医師の中村哲先生は、飢餓によって命を落とす子どもたちを前に、白衣を脱ぎすて井戸を掘り、用水路を作りました。そのことにより、多くの命が救われ…。哲先生の生きてきた道を辿ります。	1,760円 20cm/179頁	
150	「トイレをつくる未来をつくる」 会田法行著 ポプラ社	東ティモールでは、今トイレを新設しています。トイレは衛生環境を改善し、人々の健康を保ちます。その活動を紹介した写真絵本。日本ではあたりまえにあるトイレですが、とても大切なものだって知っていましたか？東ティモールでは不衛生な環境が、子どもたちの多くが下痢やコレラ、赤痢などの病気にかかる原因となっています。その環境を変えてくれるのが、トイレです。トイレをつくることで、みんなが健康になり、元気に学校に通い、集中して勉強ができるようになる。そんな子どもたちが、東ティモールという生まれたばかりの国の未来を築いていくのです。トイレづくりは、子どもたちの未来をつくることなのです。	1,650円 27cm/41頁	
151	「わきだせ！いのちの水 日本伝統の上総掘り井戸をアフリカに」 たけたにちほみ著 フレーベル館	【児童ペン賞ノンフィクション賞（第6回）】日本が誇る伝統の「上総掘り井戸」を応用し、開発途上国・難民キャンプにきれいでおいしい水を！現地の人びとへの指導に力を注ぎ、持続可能な国際支援を目指した大野篤志さんの実践を伝えるとともに、多様な生き方を考える。	1,650円 20cm/199頁	
152	「みずをくむプリンセス」 スーザン・ヴァーデ著 さ・え・ら書房	世界には学校に行かれず働いている子どもたちがたくさんいます。子どもとはいえ、大変な仕事をさせられています。ずっとずっととおくまで、きょうもわたしは水をくみにいくーアフリカの、ある水くみ少女の一日をえがいた絵本です。	1,650円 25cm/40頁	
153	「サンゴと生きる 中村征夫の写真絵本」 中村征夫著 大空出版	サンゴは世界で800種類が確認されていて、沖縄には400種類ほどが住んでいる。サンゴたちは色も形もさまざま。サンゴの奥に隠れて暮らすオオアカホシサンゴガニの視点で、沖縄のサンゴの生態について解説する写真絵本。	1,320円 19cm/43頁	



154	「ぼくの見た戦争 2003年イラク」 高橋邦典著 ポプラ社	戦場では人の死がとてつとそばにある。2003年3月。イラクが大量破壊兵器をもっているという理由で、戦争になるかもしれない緊張感が高まりつつあった。アメリカ軍に従軍した日本人カメラマンの記録。	1,430円 27cm/55頁	
155	「世界中の子どもの権利を守る30の方法」 認定NPO法人 国際子ども権利センター編 合同出版	子どもたちが直面する問題を解決する30のアプローチ。子どもと学ぶ国際理解・権利学習の入門書。SDGs(持続可能な開発目標)を実践的に学べるヒントが満載。 ・世界中で「子どもの権利」が奪われている 人身売買/児童婚/児童労働/子ども兵/少数民族など ・日本でも「子どもの権利」が守られていない私をいじめないで/ベトナムからやってきた子ども/児童養護施設の子どもの原発事故で生まれ育った町に帰れない/LGBTの子どもたちなど ・「子どもの権利条約」で世界を変える! 戦争とコルチャック先生 ・子どもにとって一番いいことを優先する	1,980円 A5判/176頁	
156	「男の子でもできることみんなの未来とねがい」 国際NGOプラン・インターナショナル著 西村書店	誰もが幸せに生きるために、人はみな同じ権利を持っています。誰もが自由にのびのびと生きられ世界のためにできることは? けれども世界には、家族や兄弟を支えるために、学校に行かせてもらえず、家事や労働をさせられたりする女の子がいます。みんなが自分の意見を自由に言えて、やりたいことができる世界にするにはどうしたらいいのでしょうか。 大切な問いを投げかける写真絵本。	1,760円 23X29cm/26頁	
157	「いろいろな性、いろいろな生きかた 1 いろいろな性ってなんだろう?」 渡辺大輔著 ポプラ社	性のありかたは人それぞれ。生きかたも人それぞれ。家族とのかかわりかたも人それぞれ。さまざまなセクシュアリティを、インタビューを通して紹介します。性と自分らしさについて考えるためのブックガイド付き。	3,300円 22cm/95頁	
158	「みえるとかみえないとか」 ヨシタケシンスケ著 アリス館	【けんぷち絵本の里大賞びばからす賞(第29回)】宇宙飛行士のぼくが降り立ったのは、目が3つあるひとの星。普通に行っているだけなのに、「後ろが見えないなんてかわいそう」なんて言われて変な感じ…。ヨシタケシンスケが伊藤亜紗に相談しながらつくった、違いを考える絵本。	1,540円 26cm/32頁	
159	「まざっちゃんおう! いろいろなのおはなし」 アリー・チャン著 フレーベル館	仲良く一緒に暮らしていた、赤、黄、青の三色。ある日突然、自分の色が一番だと言い始めて…。色がまざりあうことで、新しい色が生まれるという希望にあふれたストーリーです。自分とちがうものを受け入れることで、新しい発見や誕生がある、という共生の大切さを描いており、子どもから大人まで、さまざまな読み取り方ができる作品です。イギリスの子どもたちが選ぶ「子どもの本」の賞、2019年「チルドレンズ・ブック賞」の大賞受賞作!	1,540円 23cm×29cm/34頁	








160	「こどもジェンダー」 シオリーヌ著 ワニブックス	どうして、オトコノコだけ？ オナノコだけ？ 助産師／性教育YouTuberのシオリーヌが、36の質問を通してジェンダーについて解説し、自分らしさを見つけることの大切さを伝える。大人向けのメッセージも収録。	1,540円 19cm/151頁	
161	「せかいでさいしょにズボンをはいた女の子」 キース・ネグレー著 光村教育図書	今から約150年前、女性はズボンをはいてはいけないという常識に疑問を投げかけ、非難されても抵抗した少女がいた。後に女性初の軍医として活躍し、フェミニストとして知られたメアリー・E・ウォーカーの幼い日を描く。	1,650円 22× 25cm/41頁	
162	「グレース・ホッパー プログラミングの女王（世界をみちびいた知られざる女性たち）」 ローリー・ウォールマーク著 岩崎書店	人生の50年以上を費やしてコンピューターの問題に取り組んだグレース。誰もがプログラミングができるようにと、人間の言葉を読み取るプログラムを作り…。プログラミングの女王、グレース・ホッパーの生涯を描いた伝記絵本。	1,760円 28cm	
163	「危険なジェーン」とよばれても（世界をみちびいた知られざる女性たち）」 スザンヌ・スレード著 岩崎書店	うらぎりものと言われても、信念はゆるがない。世界の平和のために力をつくし、アメリカ人女性としてはじめてノーベル平和賞にかがやいたジェーン・アダムズの生涯を描いた伝記絵本。	1,760円 25cm	
164	「ドラゴンのお医者さん ジョーン・プロクター は虫類を愛した女性（世界をみちびいた知られざる女性たち）」 スザンヌ・スレード著 岩崎書店	ジョーンは両生類や爬虫類が大好き。自然史博物館で働くようになった彼女は、論文が評価され、やがてロンドン動物園で初の女性学芸員となる。そして2頭のコモドドラゴンの飼育と研究を任せ…。知られざる女性の伝記絵本。	1,760円 29cm	
165	「さわってもいい？」 はまのゆか著 めくるむ	4歳からの子どものための生と性の絵本「いのちのおはなし絵本」シリーズ。 ちいさな子どもの遊びの中での出来事です。主人公はいとこのお姉さんから、ふざけてほっぺたを触られます。いとこのお姉さんは、主人公をかわいいと思っての遊びの延長でしたが、主人公は嫌な思いをします。そうした時に、きちんと「いやだ」と伝えることができ、また「いやだ」と言われた方も、自分が遊びの延長だと思っても、相手にとって嫌なことはやってはいけないことなのだということを伝えます。プライベートゾーンのこともし紹介し、親しい人であっても触ったり、触られたりしてはいけないところがあることも伝えます。	1,980円 25cm/32頁	



166	「女の子がいる場所は」 やまじえびね著 KADOKAWA	「わたしたちは結婚しないと生きていけないの？」一夫多妻が認められているサウジアラビアに暮らす10歳の少女サルマ。同級生の姉は、顔も見たことのない8つ年上の人と結婚する。外ではヴェールが必要で、大好きだったサッカーはもうできない。モロッコ、インド、アフガニスタン、そして日本……国も宗教も文化も違う10歳の少女たちの物語。	814円 19cm/199頁	
167	「性役割／性別表現（LGBTだけじゃない！わたしの性）」 佐々木掌子著 国土社	女は料理ができてあたり前？ 男はスカートをはいたらダメ？ 「性別らしさ」とは何か。性別に役割があるのか。だれもが自分らしくいられるよう、性役割や性の多様性について、まんがを交え、やさしく解説する。	3,080円 20× 22cm/47頁	
168	「荻野吟子とジェンダー平等」 堺正一著 玉川大学出版部	荻野吟子は、明治時代、近代医師養成制度のもとで試験に合格して医師になった最初の女性です。さまざまな困難を乗り越え、14年もかけてその道をきりひらきました。キリスト教とであって、社会活動にも力を注ぐようになりました。かたい信念のもと、苦しむ人びとに寄りそいつづけたその生涯を吟子自身が語ります。	2,750円 22cm/174頁	
169	「わたしはスペクトラム」 リビー・スコット著 小学館	10歳の女の子タリーは、感情がコントロールできなくなって爆発したり、空気が読めなくてトラブルを起こしてしまったりする。けれど、それには理由があって…。自閉スペクトラム症の女の子が実体験をもとにえがく物語。	1,650円 19cm/351頁	
170	「子どもの権利ってなあに？」 アラン・セール著 解放出版社	本書は、子どもが権利を持つとはどういうことかについて伝える絵本です。食べ物を得る権利に始まり、水を飲む権利、家に住む権利、学校に通う権利、暴力を受けない権利、きれいな空気を吸う権利など、たくさんの権利について取り上げています。この絵本が紹介しているのは、人権という概念です。とりわけ、国連子どもの権利条約で取り上げられている子どもの権利について説明しています。オレリア・フロンティの生き生きとしたイラストからは、子どもの権利が大事なものであるというだけでなく、特別なものでもあることが伝わってきます。	2,750円 27cm/43頁	
171	「きみの人生はきみのもの 子どもが知っておきたい「権利」の話」 谷口真由美著 NHK出版	親にも先生にも友達にも話せない問題でこまったとき、声をあげてほしい。「心」「体」「お金」にかかわる悩みや問題を取り上げ、子どもの「権利」を紹介しながら解決への道を示す。相談先や専門機関も掲載。	1,540円 21cm/154頁	
172	「ランカ にほんにやってきたおんなのこ」 野呂きくえ著 偕成社	ランカは遠い国からやってきた10歳の女の子。日本の小学校に入ることになりました。とまどいながらも、違う習慣に一生懸命慣れようとしていますが、ある日ためこんでいた気持ちが爆発して…。言葉が通じないもどかしさと言葉だけではないつながりを、外国からきた子を長年支えてきた作家が描きます。	1,430円 23cm× 25cm/32頁	

173	「カワと7にんのむすこたち クルドのおはなし」 アマンジ・シャクリー著 福音館書店	むかし、カワというかじ屋がいました。カワの自慢は7人の息子たちです。ある日、あやしい男が王様パシヤの肩をつかみ、何かをつぶやきました。その夜、パシヤの両方の肩からヘビが生えていたのです。毎日、ヘビに羊を2頭食べさせましたが、やがて、男の子を二人ずつささげなくてはなりません。さて、カワの7人の息子たちはどうなったのでしょうか……。クルド人と日本人の協力によってつくられた初めての絵本です。	1,540円 28cm/38頁	
174	「なんみんってよばないで。」 ケイト・ミルナー著 合同出版	「このまちをでていかななくてはならないの」とお母さんがいいました。そうになったら、あなたは どうしますか。 何を持って、だれに別れを告げて、どんなふうに移動していくのか。安全に暮らせなくなった故郷を去り、難民として逃れる親子の物語。遠く逃れた先でもなくしたくないものとは何か、ぜひ大切な人と一緒に見つけてください。	1,760円 26×27cm	
175	「あなたのルーツを教えてください」 安田菜津紀著 左右社	なぜ父は自身のルーツを隠してきたのか。なぜ「ともに」を目指し続けるのか。日本社会に存在する「分断」と、それと向き合い、自分なりの声をあげようとしてきた人たちを、ルーツと共に紹介する。	1,980円 19cm/319頁	
176	「超えてみようよ！境界線」 村山哲也著 かもがわ出版	ケニア、フィリピン、ルワンダ…。教育開発援助の仕事で、いくたびも国境を越えながら、よそ者と身内、性差、階級、敵味方、援助する側とされる側など、さまざまな「境界線」に直面した著者が、ドキドキの体験談を綴る。	2,200円 20cm/127頁	
177	「しあわせなどきの地図」 フラン・ヌニョ著 ほるぷ出版	生まれてからずっと、この町で暮らしてきたソエ。でもあるとき、戦争のせいで、家族と逃げなければならなくなりました。町を出るまえの晩、ソエはつくえに地図をひろげて、楽しいことがあった場所にしるしをつけてみました。すると…。戦争の哀しさ、理不尽さ、そして小さな希望が切々と描かれる、こころにひびく絵本。	1,540円 27cm/26頁	
178	「日本に住んでる世界のひと」 金井真紀著 大和書房	いろいろな国から来た、隣人たちの生活物語。アイスランド、南アフリカ、スペイン、バルバドス、メキシコ、中国、イタリア、ミャンマー、セネガル、モルディブ、韓国、エストニア、フィリピン、アルメニア、東ティモール、北マケドニア、アメリカ、中国・内モンゴル自治区、コンゴ民主共和国… 来日した理由はさまざま。暮らしぶりも十人十色。一人ひとりのストーリーを通して見えてくる普段の生活、そして難民問題、地球温暖化、ジェノサイド、民主化運動、差別の歴史など。	1,760円 19cm/239頁	
179	「アフガニスタンのひみつの学校」 ジャネット・ウィンター著 さ・え・ら書房	今から20年ほど前、アフガニスタンはタリバンに支配され、女の子は学校に行くことができなくなりました。その中で、孫娘の心の窓を開きたいおばあちゃんの願いと、勇気と、「ひみつの学校」が呼び起こした小さな奇跡の物語。	1,650円 29cm	

180	「バスが来ましたよ」 由美村嬉々著 アリス館	目の病気から全盲になった男性が、地元小学生に助けられながら続けた、バス通勤。「バスが来ましたよ」その声はやがて、次々と受け継がれ…。温かな小さい手が人々の心を突き動かした、実話をもとにした絵本。	1,540円 27cm/40頁	
181	「チェンジの扉～児童労働に向き合って気づいたこと～」 安田菜津紀著 集英社	人生は選択でき、変えることができる。誰もが、そのきっかけを持っている。「チェンジ」のストーリーは、多様性の社会を生きていく私たちへの示唆に富んでいる。希望を取り戻し、人生を変えた子どもたちの物語。 第1章 大切なものって、なんだろう 第2章 勇気をくれる出会い・・・	1,540円 19cm/126頁	
182	「わたし8歳、職業、家事使用人。世界の児童労働者1億5200万人の1人」 日下部尚徳著 合同出版	「家の中」で働く女の子たちは、どのような暮らしをしているのでしょうか。なぜ学校にも行かず「家事使用人」になるのでしょうか。世界にいる1億5200万人の児童労働者のうち、家事使用人として働かなければならない女の子のきびしい現実、直面する問題や課題、私たちに今なにができるのかを紹介します。	1,540円 A5版/144頁	
183	「ぼくは6歳、紅茶プランテーションで生まれて。スリランカ・農園労働者の現実から見えてくる不平等」 栗原俊輔著 合同出版	ここで生まれた子どもには、未来の選択肢が1つしかない。母も父も祖母も祖父も、みんな農園労働者になってきた。19世紀からほとんど変わらない閉ざされた社会のシステム、くらしの環境、そして差別。スリランカの紅茶プランテーションでは、きょうも女性労働者は茶葉を手づみし、男性労働者は肉体労働に汗を流します。21世紀にもなって、それはあまりにアンフェアだ。日本で紅茶を飲む私たちにできること。	1,540円 A5版/142頁	
184	「990円のジーンズがつくられるのはなぜ？ファストファッションの工場で行っていること」 長田華子著 合同出版	世界の縫製工場といわれるバングラデシュには、世界中のアパレル企業から大量に注文が殺到します。世界に販売網をもつH&M、GAPも、日本のユニクロにとっても激安商品の供給国なのです。1か月4000円ほどで働く女性たちの生活から、グローバル化した世界の現実が見えてきます。	1,540円 A5版/157頁	
185	「SDGs時代の国際協力ーアジアで共に学校をつくる」 西村幹子著 岩波書店	子どもたちの「学校に行きたい!」を支えてーバングラデシュで学校づくりに取り組んできたNGOの活動を、日本からの参加者・現地の生徒たちの声とともに紹介します。支援する側・される側ではなく、互いに当事者として「協働」するパートナーシップとは?共に歩む未来をつくる、これからの国際協力を考えてみませんか。「岩波ジュニア新書」。	880円 18cm/166頁	

186	「すごいね！みんなの通学路」 ローズマリー・マカーニー著 西村書店	世界のさまざまな地域に住む子どもたちは、どうやって学校に通っているのでしょうか。てくてく歩いて？バスや車に乗って？16か国の子どもたちの通学風景を紹介した写真絵本です。バス通学もあれば、船を漕いで通う子もいます。高い崖を登ったり、綱渡りのように川を渡ったり。水や机を運んでこなければいけない子もいます。いろいろな国の現実を知ることのできる、貴重な絵本です。巻頭にはノーベル平和賞受賞、マラウさんの写真を収録。	1,650円 23× 29cm/34頁	
187	「ようこそみんなの世界へ 世界中の子どもたちばんざい」 モイラ・バターフィールド著 化学同人	世界の子どもたちはどんなものを食べて、どんな服を着て、どんな遊びをして、どんな言葉を使っているの？世界に興味を持つ第一歩に！世界中の子どもたちは文化も伝統も違って、とってもおもしろい。本の中に出てくるのは103の国と地域。 この本を読むと、世界中のいろいろな国の子どもたちがどんな言葉を使って、どんなことをしているか、そして、自分とはどんなふうに違ってどんなところが同じなのかを知ることができます。	2,310円 30cm/64頁	
188	「さがす」 長倉洋海著 アリス館	世界中の子どもたちの姿を追った写真絵本。「さがす」をキーワードに、著者自身が、生きる意味を探しながら出会った子どもたちの姿です。紛争地で、寒暑それぞれ過酷な地で、人々の生きる力への驚きが、写真に迫ってきます。何より、多くの子どもたちの笑顔が素晴らしいです。それは、生きる力そのもの。自分の幸せを見つける人々の表情です。いろいろな国を訪れ、なぜこのような状況でも人は強く生き、笑顔が生まれるのかと問い続ける。	1,540円 26cm/38頁	SDGs 全般 
189	「おんなじ、おんなじ！でも、ちょっとちがう！」 ジェニー・スー・コステキニショー著 光村教育図書	リオットはアメリカの男の子、カイラシュはインドの男の子。ふたりは木のぼりがだいすきで、かぞくとすんでいて、学校に行くときは、ともちとバスにのります。おんなじ、おんなじ。でも…ちょっとちがう。	1,650円 26cm/33頁	
190	「写真で伝える仕事 世界の子どもたちと向き合って」 安田菜津紀著 日本写真企画	「世界をもっと、優しい場所にしていくために」私たちに何ができるのだろうか。「写真で伝える仕事」をするうえで大切にしていることから、世界各地で出会った子どもたちとの物語。そして、これからの時代を生きる中学生、高校生へ。世界は決して、悲しみや苦しみだけでできているわけではない。若きフォトジャーナリストから未来に向けたメッセージ。	1,019円 21cm/45頁	
191	「チャーシューの月」 村中李衣著 小峰書店	6歳の明希が「あけぼの園」にやってきたのは、うすい雪が舞う2月のはじめだった。春から中学生になる美香の目を通して〈児童養護施設〉で暮らす子どもたちの日々の生活や子どもたちに寄り添う大人の姿が語られる。	1,650円 20cm/222頁	




192	「へいわとせんそう」 谷川俊太郎著 ブロンズ新社	戦争と平和とは何が変わるのか。敵と味方の違いは——。詩人・谷川俊太郎さんが人気イラストレーターと手がけた絵本。「戦争の手触り」を知る谷川さんだからこそ、こだわったポイントがあるという。絵本は左に「へいわのボク」、右に「せんそうのボク」と書かれた見開きのページから始まる。「へいわ（平和）」の方には笑顔の少年のイラストが描かれ、「せんそう（戦争）」の方に描かれた少年はつらそうな様子だ。	1,320円 18.5cm/32頁	
193	「むこう岸には」 マルタ・カラスコ著 ほるぷ出版	川のむこう岸には、かわった人たちが住んでいると、みんながいう。「むこう岸にはいくんじやない」と、とうさんもいう。でも、わたしはいつか、この川に橋をかけたい。こっちからあっちへ、あっちからこっちへ、なんどでもともだちに会いにいけるように。チリのイラストレーターがえがく平和を願う絵本。	1,430円 19× 24cm/32頁	
194	「せんそうがやってきた日」 ニコラ・デイビス著 鈴木出版	戦争がやってきた日、窓辺には花が咲き、お父さんは弟に子もり歌をうたっていた。午前中の授業で、火山のことを勉強した。おたまじゃくしの歌をうたった。鳥の絵をかいた。そして、ランチタイムのすぐあとに戦争がやってきた。	1,650円 25×29cm/30頁	
195	「てのひらに未来」 工藤純子著 くもん出版	未来なんてあたりまえに来るって思ってたけど。今だから考えたい平和のこと。中学生の琴葉と町工場で働く少年・天馬。ふたりはそれぞれの家族の物語を知り…。若いふたりの成長を描いた物語。	1,540円 20cm/204頁	
196	「世界で最後の花 絵のついた寓話」 ジェームズ・サーバー著 ポプラ社	戦争で文明が破壊された世界。1人の若い娘が最後の花を見つけ、若者とともに養分を与えると、花は元気を取り戻した。やがて花は増え、地上に森が戻ってきたが…。第二次世界大戦勃発直後に刊行された「大人のための寓話」。	1,760円 16×24cm	
197	「だれのせい？」 ダビデ・カリ著 green seed books	今の世界情勢を映し出しヨーロッパでも注目されているイタリアの人気絵本作家とエストニアの著名絵本作家が描く「自己中なクマの戦士の犯人探し」。思いがけない真実を発見し、驕りと剣を捨て勇気を持って平和を探る物語。漫画家・文筆家・画家のヤマザキマリ の初のイタリア語翻訳絵本。	1,980円 30cm	
198	「戦争をやめた人たち 1914年のクリスマス休戦」 鈴木まもる著 あすなろ書房	第一次世界大戦が始まった5か月後の、12月24日の夜。敵対するドイツ軍とイギリス軍との最前線で、銃声の代わりに「クリスマスキャロル」の歌声が流れ…。戦場でほんとうにあった奇跡のようなお話。	1,650円 23×28cm	

199	「せんそうごっこ」 谷川俊太郎著 いそっぷ社	せんそうってべんりだね、ひとをころしてもだれにもしかられない。戦争という“悪”を見つめた谷川俊太郎の静かなメッセージ。	1,430円 19cm	
200	「野戦のドクター 戦争、災害、感染症と闘いつづけた不屈の医師の全記録」 ドクター・トニー・レドモンド 著 ハーバーコリンズ・ジャパン	ボスニア内戦、クルド人難民キャンプ、パンアメリカン航空機爆破事件、新型コロナウイルス…。世界中の悲劇の最前線に立ってきた男は何を目にしたのか？ 毒にやられても、重傷を負っても、救うことをやめなかった医師の記録。	2,200円 19cm/399頁	
201	「国際協力キャリアガイド 2023-24 現場に行こう、リアルを知ろう」 国際開発ジャーナル社	2022年には、国家が関与する武力紛争が56件起こり1億人を超える人々が紛争や迫害によって祖国を追われました。一方でカンボジア、フィリピンなど復興へと着実に歩む国もあります。貧困削減、教育の普及、環境保全など持続的な社会をつくる試みは、結果として「平和をつくる」ことにつながると言えます。	1,100円 26cm/242頁	
202	「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」 ムヒカ著 汐文社	2012年、ブラジルのリオデジャネイロで国際会議が開かれました。環境が悪化した地球の未来について、話し合うためでした。世界中から集まった各国の代表者は、順番に意見をのべていきました。しかし、これといった名案は出ません。そんな会議も終わりに近づき、南米の国ウルグアイの番がやってきました。演説の壇上に立ったムヒカ大統領。質素な背広にネクタイなしのシャツすがたです。そう、かれは世界でいちばん貧しい大統領なのです。給料の大半を貧しい人のために寄付し、大統領の公邸には住まず、町からはなれた農場で奥さんとくらしています。身なりをかまうことなく働くムヒカ大統領を、ウルグアイの人びとは親しみをこめて「ペペ」とよんでいます。さて、ムヒカ大統領の演説が始まりました。演説が終わったとき、大きな拍手がわきおこったのです。	1,760円 25cm/32頁	SDGs 全般 
203	「未来をつくるあなたへ」 中満泉著 岩波書店	核兵器、難民、環境、格差…。国際連合の事務次長として軍縮問題を担当する著者が、今、世界で起きている様々な課題と向き合い、平和な社会をつくるために、どうすれば核兵器を無くせるの？ 格差や不平等を減らすには？ そして難民、気候変動、ジェンダーの問題……。さまざまな課題と向き合う人々の姿を紹介しながら、勇気をもって一歩を踏み出すことの大切さを伝えます。メッセージは「世界は必ず変えられる!」。「岩波ジュニアスタートブックス」。	1,595円 B6版/126頁	SDGs 全般 

204	<p>「二番目の悪者」</p> <p>地林木林著 小さい書房</p>	<p>二番目の悪者。謎に満ちたタイトルです。また帯にも「考えない、行動しない、という罪」とあります。不敵に笑うワインを掲げたライオン。まるで哲学書のような意味深の真っ赤な絵本です。みんなから愛される銀色のライオン。彼を王様にさせまいと金色のライオンはある噂を流し始めたのです…。「嘘は、向こうから巧妙にやってくるが、真実は、自らがし求めなければ見つからない」架空のお話ではなく、わたしたちが生きる現代への警鐘ととれます。</p>	<p>1,540円 22cm/61頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
205	<p>「学校では教えてくれない大切なこと(12) ネットのルール」</p> <p>関和之著 旺文社</p>	<p>今やインターネットは私たちの生活に欠かせないものになっています。インターネットのおかげで生活は便利になりましたが、その分、トラブルも増えています。この本では、そんなトラブルに巻き込まれないようにするための知識や注意点をマンガで楽しく学べるようになっています。正しい知識を身につけて、マナーよく、安全にインターネットを使えるようになりましょう。</p>	<p>935円 21cm/151頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
206	<p>「ともだち」</p> <p>谷川俊太郎著 玉川大学出版部</p>	<p>谷川俊太郎の珠玉の詩と、和田誠のほのぼのとしたイラストによる、幼児～小学校低学年向き絵本。よい友は一生の宝であり、生きて行くうえで友だちがいかに大切かということや、やさしいことばと楽しい絵により、幼児にもわかりやすく語りかける。</p>	<p>1,320円 26cm/72頁</p>	
207	<p>「十歳のきみへー九十五歳のわたしから」</p> <p>日野原 重明著 富山房インターナショナル</p>	<p>いのちとは。家族とは。人間とは。親・子・孫の三世代三世代をつなぐロングセラー。こどもはもちろん、おとなにもおすすめしたい。日野原重明先生のことばが身に染みる1冊です。今だからこそ伝えたい、日野原先生の思い。寿命ってなんだろう！人間ってすごいね！家族のではなくまれるもの。きみにたくしたい平和の大切さ国語や道徳の教科書で取り上げられた名著こどもはもちろん、おとなにも勧めたい1冊。「生きるとは、からっぽのうつわのなかに、いのちを注ぐこと」。十歳の子どもたちに向けられた、やさしくわかりやすい文章で、日野原先生が語りかけています。</p>	<p>1,320円 19cm/200頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
208	<p>「いのちのおはなし」</p> <p>日野原重明著 講談社</p>	<p>95歳のわたしから、10歳のきみたちへ「いのちは、どこにあると思いますか？」</p> <p>「いのち」や、いのちをどうつかおうかと決める「こころ」は見えませんが、見えないものこそ大切にすべきです。空気は見えませんが、人が生きるのに大切だということに似ています。――〈あとがきより〉 95歳の医師、日野原重明先生が小学校で行った「いのち」についての授業の絵本。</p>	<p>1,430円 21cm× 22cm/47頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 

209	「10歳の君に贈る、心を強くする26の言葉: 哲学者から学ぶ生きるヒント」 岩村太郎著 絵本の社	「どうして勉強しなければいけないの?」「どうしていじめはなくなるしないの?」「生きている意味はあるの?」学校の先生や親がなかなか答えられない、子どもが抱えるリアルな悩みや疑問を、哲学者の言葉をヒントに解決。哲学を通して子どもの考える力を育てる、必読の一冊。古代ギリシャから近代、現代の有名な哲学者の解説も。	1,650円 21cm/71頁	SDGs 全般 
210	「こども六法」 山崎聡一郎著 弘文堂	子ども向けの法律書。法律はみんなを守るためにある。知っている大人に悩みを伝えて解決してもらうのに役立つよ。いじめ、虐待に悩んでいるきみへ、楯となる法律について、イラストとやさしい言葉で解説する。	1,320円 21cm/201頁	
211	「マンガで読み解く そして日本国憲法はつくられた」 やまさき拓味著 創元社	日本国憲法の作成過程を、史実を忠実に再現しつつ、今なお完全に解明されていない歴史上の謎を解き明かしながら、マンガとコラムでわかりやすく解説する。日本国憲法全文も掲載。	1,540円 19cm/205頁	
212	「なぜ僕らは働くのか」 池上彰監修 学研プラス	仕事ってなんだ? どうやって働く? 働くことの意味、生活にかかるお金、勉強することの意味、やりたいことの見つけ方などを、マンガを豊富に交えてわかりやすく解説する。	1,650円 21cm/227頁	
213	「こども手に職図鑑」 子供の科学と手に職図鑑編集委員会 誠文堂新光社	自分の裁量で働けて再就職しやすく、年を取ってもできてAIに奪われない職業を集めた図鑑。AIに取って代わられない仕事100 一生モノの職業が一目でわかるマップ付	2,860円 26cm/239頁	
214	「はたらく」 長倉洋海著 アリス館	人は何のために、はたらくのだろう。真剣な眼差し、明るい笑顔。たくさんの人びとに出会い、見えてきたことは...。山の上で羊を育て、放牧する少年。両親のかわりに市場ではたらく少女。長倉さんが世界各地で出会った子供たちは、家族や仲間と助け合っている誇り、明るさ、生きる力に溢れていた。写真絵本。	1,540円 26cm/40頁	
215	「どうしたらいいかわからない君のための人生の歩きかた図鑑」 石井光太著 日本実業出版社	子どもの問題と向きあってきた作家が、教育や児童福祉などの現場で働く人に取材してまとめた10代のための人生ガイド。学校、家庭、体、お金のなやみの相談先や解決方法、進路・職業の選び方がわかる。	1,980円 21cm/290頁	

216	「ガリガリ君ができるまで」 岩卓るみこ著 講談社	「ガリガリ君は「熱いチャレンジ精神」でできている! 発売以来、約40年にわたり、子どもたちの「No.1アイス」として大人気のガリガリ君。 この本は、ガリガリ君がどのように作られ、みんなのもとへ届くのがよ〜くわかる、楽しいドキュメント小説です!	1,540円 20cm/183頁	
217	「零から〇へ」 まはら三桃著 ポプラ社	世界初の高速鉄道車両「初代新幹線」こと〇系電車。その開発には、かつて戦争で人を殺める道具となった「ゼロ戦」の技術がつまっていた。国鉄一筋で働いてきた人たちと、旧日本軍からやってきた人たち。様々な人が「鉄道総合研究所」に集い、新型車両の開発に向き合う。「戦争」という大きな罪をそれぞれに抱え、それぞれにぶつかり合い、やがて生み出された新型車両。それは新たな「ゼロ」を継ぐ乗り物であった——。史実を元に描きあげた、熱い熱い物語。	1,760円 20cm/306頁	
218	「日本のスゴイ科学者」 日本科学未来館編著 朝日学生新聞社	私たちが当たり前のように使っているものや知識は、この本に登場する29人の日本人科学者の発明や発見かもしれません。 医学、生物学、化学、物理学、地学 ... 1章 医学のスゴイ科学者（免疫でがん治療の常識くつがえす一京都大学特別教授・本席佑先生 研究の豆知識：攻撃止めるブレーキ細胞の発見一大阪大学教授・坂口志文先生 ...	1,650円 B5判/135頁	SDGs 全般 
219	「ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか。」 石井光太著 ポプラ社	学校行くことが当たり前の子供たちに、世の中には学校に行けない子供たちもいるんだと言ってもなかなか理解はできないものです。世界のどこかでいつも戦争があり、まずしいくらしをしている人たちがたくさんいる。日本にも、まずしさはあるし、差別もある。虐待やいじめもある。それをなくすのは、かんたんなことではない。戦争はいけない、と言うだけでは戦争は止まらない。差別はいけない、と叫ぶだけでは差別はなくならない。マララさんが国際連合で行った演説から、子どもが学校へ通うことの意味を考える。大事な事が書かれている写真絵本です。	1,650円 27cm/63頁	
220	「こども「学問のすすめ」」 齋藤孝著 筑摩書房	「どうして勉強するの?」子どもの疑問に答える形で『学問のすすめ』のエッセンスを齋藤孝が抜き出す。小学校一年生から楽しく読める。第1章 どうして勉強するんだろう（「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」といへり；賢人と愚人との別は、学ぶと学ばざるとによりて出来るものなり ほか）第2章 あなたの夢は何ですか（蟻の門人となるなかれ；一人にてこの日本国を維持するの氣力を養ひ、 ほか）第3章 まわりの人や、お金とのつきあい方（およそ人間に不徳の箇条多しといへども、；フランキリンいへることなり、 ほか）第4章 日本で生きるってどうということだろう（人に依頼する者は、必ず人を恐る。；独立の氣力なき者は、国を思ふこと深切ならず ほか）	1,650円 21cm/111頁	

221	<p>「池上彰のこれからの小学生に必要な教養」</p> <p>池上彰著</p> <p>主婦の友社</p>	<p>ジャーナリスト・池上彰氏の初めての小学生向けの教養本。池上氏が小学生に「これだけは知っておいてほしい」と考える教養を、お金、政治、歴史、SDGs、ネットの各分野で厳選。小学生が世の中の仕組みを「自分ごと」として捉えられる視点で解説する。1日1見開き読むだけで、どんどん教養が身につく仕様に。本書を読み終えると、「教養に裏打ちされた説得力のある意見が言えるようになる」「物事やニュースの見方が変わり、興味の幅が広がる」「学校や仕事など進路を考えるとときの道標となる」などが叶う。</p>	<p>1,848 円</p> <p>21cm/207頁</p>	
222★	<p>「暑さとくらし」</p> <p>鈴木信恵著</p> <p>ほるぷ出版</p>	<p>暑さをしのいで涼しく過ごすための、自然を活かした暮らしの工夫をわかりやすく図解。暑い時の体の変化や、暑く感じる理由を、体・衣服・住まいの仕組みから解説し、日本や世界の知恵が詰まった衣服や住まいの例も紹介する。</p>	<p>3,080 円</p> <p>29cm/43頁</p>	
223★	<p>「寒さとくらし」</p> <p>鈴木信恵著</p> <p>ほるぷ出版</p>	<p>寒さから身を守るための、自然を活かした暮らしの工夫をわかりやすく図解。寒い時の体の変化や、寒く感じる理由を、体・衣服・住まいの仕組みから解説し、日本や世界の知恵が詰まった衣服や住まいの例も紹介する。</p>	<p>3,080 円</p> <p>29cm/43頁</p>	

※備考欄のSDGsマークについて。各図書は、様々なSDGs目標に関係していることも多いため、主なものを掲載しました。

※昨年各校よりお寄せいただいた「おすすめの図書」も追加しました。

作成：認定NPO法人川口市市民環境会議

協力：川口市内小中学校図書館司書 増田知佳氏